

**【表紙】**

**【提出書類】** 臨時報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2021年12月22日

**【会社名】** ナレッジスイート株式会社

**【英訳名】** KnowledgeSuite Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 稲葉 雄一

**【本店の所在の場所】** 東京都港区愛宕二丁目5番1号

**【電話番号】** 03-5405-8120

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役執行役員 柳沢 貴志

**【最寄りの連絡場所】** 東京都港区愛宕二丁目5番1号

**【電話番号】** 03-5405-8120

**【事務連絡者氏名】** 常務取締役執行役員 柳沢 貴志

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

2021年12月21日開催の当社第15回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 株主総会が開催された年月日

2021年12月21日

### (2) 決議事項の内容

#### 第1号議案 資本準備金の額の減少及び剰余金の処分の件

##### 1. 資本準備金の額の減少の内容

###### (1) 減少する資本準備金の額

資本準備金の額690,601,800円のうち、690,601,800円を減少いたします。

###### (2) 資本準備金の額の減少の方法

減少する資本準備金の額690,601,800円をその他資本剰余金に振り替えます。

###### (3) 資本準備金の額の減少がその効力を生じる日

2022年1月25日

##### 2. 剰余金の処分の内容

会社法第452条の規定に基づき、上記1.の資本準備金の額の減少の効力発生を条件として、資本準備金の額の減少により生じるその他資本剰余金の額を減少して繰越利益剰余金に振り替え、欠損填補に充当いたします。

###### (1) 減少する剰余金の項目およびその額

その他資本剰余金 396,735,445円

###### (2) 増加する剰余金の項目およびその額

繰越利益剰余金 396,735,445円

###### (3) 剰余金の処分の効力発生日

2022年1月25日

#### 第2号議案 定款一部変更の件

産業競争力強化法の改正を受け、上場会社は定款に定めることにより、一定の要件の下で場所の定めのない株主総会（いわゆるバーチャルオンリー株主総会）の開催が認められることとなったため、バーチャルオンリー株主総会の開催が可能となるよう株主総会の招集に関する定め（現行定款第12条）について変更を行うものであります。

また、本定款一部変更は、産業競争力強化法の改正に基づき、経済産業大臣及び法務大臣の確認を受けることを条件として、効力が生じるものであります。

#### 第3号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

稲葉雄一、飯岡晃樹、岡原達也、柳沢貴志、雄川賢一の5氏を取締役（監査等委員である取締役を除く。）に選任するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案 剰余金処分の件	36,950	138	0	(注)1	可決 99.26
第2号議案 定款一部変更の件	36,965	124	0	(注)2	可決 99.30
第3号議案 取締役5名選任の件					

稲葉 雄一	36,956	133	0	(注) 1	可決	99.28
飯岡 晃樹	36,956	133	0		可決	99.28
岡原 達也	36,956	133	0		可決	99.28
柳沢 貴志	36,956	133	0		可決	99.28
雄川 賢一	36,958	131	0		可決	99.29

- (注) 1. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の過半数の賛成によります。
2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主が出席し、出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成によります。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日午後6時00分までに行使された議決権の数及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、全ての議案は可決要件を満たしたことから、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。